

第2回洞爺湖芸術館あり方検討委員会 会議録(概要版)

令和6年10月2日

第2回 洞爺湖芸術館あり方検討委員会				
開催年月日	令和6年10月2日			
場 所	洞爺総合センター 2階 大会議室			
開会閉会の 日 時	開 会	令和6年10月2日 午後4時00分		
	閉 会	令和6年10月2日 午後5時00分		
委 員 員 出席 11 名 欠席 1 名	委 員 長	木村 省平	社会教育委員 委員長	出・欠
	副 委 員 長	加藤 亮子	洞爺湖芸術館友の会 会長	出・欠
	委 員	新井 知子	洞爺湖芸術館友の会 副会長	出・欠
	〃	五十嵐 優子	地域住民	出・欠
	〃	小川 裕司	一般社団法人洞爺湖温泉観光協会 理事	出・欠
	〃	片岡 一之	洞爺湖町商工会 副会長	出・欠
	〃	星川 志津子	NPO 法人 洞爺まちづくり観光協会	出・欠
	オブザーバー	久米 淳之	北海道立近代美術館 上席専門員	出・欠
	教育長	渋川 賢一		出・欠
	課 長	角田 隆志		出・欠
	係 長	黒澤 博美		出・欠
	主 事	小八木 香菜子		出・欠
会議次第	1. 委嘱状交付 2. 開会 3. 趣旨説明 Ⅰ 洞爺湖芸術館の構成要素について Ⅱ 美術館の役割について Ⅲ 洞爺湖芸術館の課題について 4. 意見交換 5. その他 6. 閉会			
A委員	1. 委嘱状交付 (委嘱状交付) 2. 開会 3. 趣旨説明 Ⅰ 洞爺湖芸術館の構成要素について Ⅱ 美術館の役割について Ⅲ 洞爺湖芸術館の課題について (事務局より資料に沿って説明) 4. 意見交換 収蔵庫について、改善には多額の費用がかかることが予想される。ふれ愛センターの 2 階など、他の施設の活用は検討されているのか。			
事務局	当面は現状維持と考えている。			
B委員	芸術館の運営は予算の制約があり、資源や人材に限りがある。優先順位付けを行い、段			

	<p>階的に進めていくしかないのでは。</p>
A委員	<p>事務局として今後どのようなことから取り組んでいくという予定はあるのか。</p>
事務局	<p>皆様のご意見を踏まえ、課題を整理し、活用策を含めた検討に繋げていきたい考え。</p>
C委員	<p>芸術館の人手不足を実感する出来事もあり、各課題の対応などの業務を進めるにあたって、運営体制改善の必要を感じる。事務局として、今後の各課題の進め方や体制改善について計画はあるか。</p>
事務局	<p>これまでは主に地域振興に重点をおいてきたが、今後は作品の調査研究を含めて限られた人員の中で可能な範囲で取り組みつつ、具体的な計画はこれから検討していきたい考え。</p>
C委員	<p>観覧者数の課題の対応もある。運営体制や人員増加を前向きに検討してほしい。</p>
B委員	<p>洞爺湖温泉の観光客に情報が届いておらず連携が不十分。野外彫刻などの観光資源を活かし、観光客が訪れるきっかけや動線が不足している現状の改善が必要では。</p>
D委員	<p>洞爺湖温泉の地域と芸術館の連携不足は長年の課題。温泉地域への情報発信について、冬季閉館中に検討し、来年度からの改善に向けた準備を進めるべき。収蔵庫の改善や作品の適切な保管、調査研究と多くの課題対応や業務がある。ひとつひとつ対応して欲しい。ただ、学芸員 1 人では負担が大きいので、サポート体制についても検討いただければ。</p>
B委員	<p>洞爺湖温泉観光協会では広報にデジタルを活用している。野外彫刻に QR コード付きの小さなポスト設置し詳細情報に繋げる、ホテルやバスターミナルに QR コードを設置し芸術館の情報に繋げるなどしてはどうか。印刷費や補充作業の負担を減らすことができ、情報の更新や外国語対応も容易。</p>
A委員	<p>情報発信について、観光協会と連携して取り組んでいただければと思う。</p>
E委員	<p>施設の保全についても、建替え含めて検討しては。</p>
D委員	<p>芸術館のレトロな建物に価値を感じてくれるお客様も多いが、設備面で不便がある。建物の良さを活かしながら、内部を改修し、より快適な空間を提供できればと思う。</p>
B委員	<p>集客を増やして資金を確保することや、作品の劣化が避けられない部分等について優先順位を決め検討し、予算内で最適な改善を進めるべき。</p>
D委員	<p>町や教育委員会として芸術館を残していきたい思いはあるのか。</p>
事務局	<p>残していきたい思い。</p>
F委員	<p>学芸員と教育委員会は、美術館の根幹をなす収集、保存、調査という 3 つの業務に注力し、広報活動など、その他の業務については、今回集まったメンバーを含む外部に委託することを検討してはどうか。QR コードを活用した作品解説の取り組みもすぐ実現可能。また、美術館の運営においては、運営方針と収集方針を明確にすることが重要。洞爺湖芸術館においても、これらの方針を改めて整理する必要がある。</p>

G委員	<p>収蔵庫に関しては、土足厳禁のルールを徹底し、清掃やゴミ取りマットの設置、靴を脱いで入室するなどの基本的な対策から改善していくべき。</p> <p>洞爺まちづくり観光協会として芸術館を紹介しているが、特別展が減り積極的な PR が難しい。かといって特別展を増やすことは容易ではないので、観光協会も積極的に連携して PR に取り組んでいければと思う。</p> <p>5. その他 なし</p> <p>6. 閉会</p>
-----	--